

## 病害虫防除技術情報第 8 号

平成 22 年 8 月 26 日

三重県病害虫防除所

1. 対象作物：普通期水稻（10 月収穫予定）  
米粉用および加工用米（10 月収穫予定）  
飼料イネ（麦跡栽培・6 月以降移植）

2. 対象病害虫名：コブノメイガ

3. 発生状況

巡回調査圃場（8 月第 1 週・早期水稻）では、発生圃場率 43.1 %（平年 14.6 %）と、平年よりも多い状況でした。

特に、一部の普通期水稻や飼料イネの圃場では、8 月に入ってから、幼虫による葉の食害が目立っています。

4. 防除対策

1) 今後止葉や上位葉で食害が多発するおそれがあります。特にこれまでに激しく食害された圃場は、防除する必要があります。

2) 薬剤防除は若齢幼虫期に行うのが効果的です。成虫の発生が 8 月第 5 半旬を中心に確認されていることから、次世代幼虫の防除適期は、8 月第 5 週（9 月第 1 週）から 9 月第 2 週ごろと予想されます（表参照）。

3) 薬剤防除を行う際は、早期水稻などの周辺作物の栽培状況に留意し、周辺圃場へのドリフト防止に努めましょう。

4) 飼料イネの薬剤防除については、収穫前日数に注意しましょう。農薬の選定は「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」を参考にしたり、最寄の関係機関、農協等に相談したりしてください。また、既に出穂した飼料イネや飼料米では、薬剤防除しないでください。

